

講演会・研修会活動 **途切れることのない支援～コラボ研修**

8月3日、後志地域自立支援協議会の就労支援部会と子ども発達支援部会がコラボ研修をおこないました。

今回は「高校中退後、長期間引きこもりとなってしまったケースについて」を、①小学校～中学校の間、②高校、③卒業後の3つの時期に分け、それぞれ過去どのような支援が必要だったか、今後どういった支援をしていくと良いかについて、グループディスカッションを進めていきました。

ディスカッションの後におこなわれたグループごとの発表では、共通した意見や独自の見解などが出て、参加者は学びをさらに深めていました。

このコラボ研修は今回で4回目となり、保健福祉関係だけでなく、学校などの教育関係者の出席が多くなりました。一緒に研究することで連携がより深まり、学校卒業後も途切れることのない支援体制ができればいいですね。今後も定期的に研修を開催します。



精神科医 土田正一郎の

診察室で考えていること(仮)

その28 成長

例えば10kmを50分かけて走っていた人が、40分で走ることができるようになったら、早くなったものだと分かりやすい。その一方で、こういうこともある。全く同じにしんどいのだけれど、1kmを6分で走っていた人が、1kmを5分で走れるようになった。

しんどい分だけ成長が分かりにくくなってないか。そもそも成長とは分かりにくく、見えにくい。だから「三日会わざれば、括弧して見ゆるべし」と心に留めておいても悪くはない。 かつもく ともに顧問(自称)

各事業報告～7月末現在

- ◆障がい者就労支援事業所 ワークショップようてい 契約/移行4人、継続B20人 見学/0人 体験/1人
- ◆グループホームよろこび 利用者/20人(定員21人) 見学/0人、体験/1人
- ◆法人会員 正会員20人、賛助会員 団体2 個人80人
- ◆寄付物品 スポーツドリンク(Juntosへ)、牛乳パック
- ◆今年度寄付金 のべ1団体6人 84,000円
- ◆講師派遣 7/23サインバルタ学術講演会(名寄市 かみよ)

編集後記

リオデジャネイロオリンピック、連日白熱しましたね。4年後はいよいよ東京大会。札幌ドームでもサッカーの試合がおこなわれます。世界が日本に注目する4年間です。私たちも世界規模で考え、地元視点で行動する「グローバル*4」な人になりたいものです。(かわさき)

通信 **ともに**

第39号



2016年8月25日発行

発行者/認定NPO法人ともに
住所 〒044-0053 虻田郡倶知安町北3条西2丁目
でんわ (0136) 55-5828
FAX (0136) 55-5829
Eメール info@npo-tomoni.com
公式ホームページ http://www.npo-tomoni.com
公式ブログ http://blog.canpan.info/npotomoni/

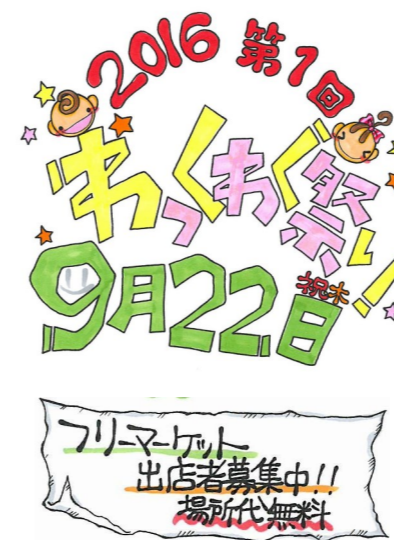
今月の一枚



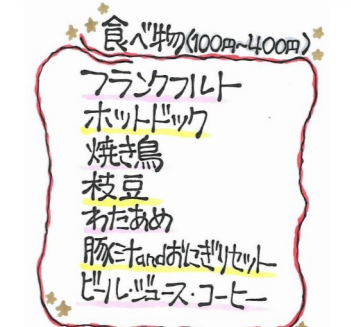
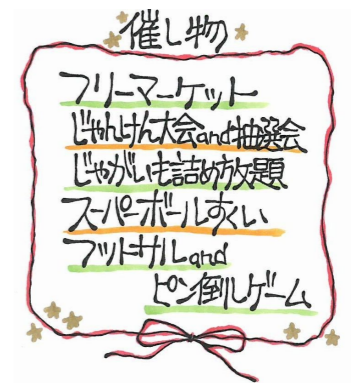
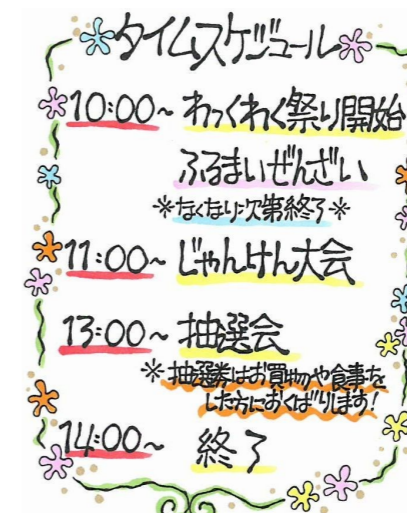
くっちゃんじゃがまつり
じゃが百人太鼓く鼓流*1

わっくわくまつり初開催 9月22日!

手づくりのイベントを目指してプロジェクトを立ち上げた第1回「わっくわくまつり」は、9月22日(木・祝日)に開催します。本建物裏の駐車場が特設会場で、みなさんに楽しんでいただくさまざまな催し物を用意します。当日はぜひ「わっくわくまつり」に足を運んでください。



※お問い合わせは上記連絡先まで



K. S. C. Juntos 夢に向かってキックオフ～名寄遠征

はみ出し豆知識 *2名寄市は人口2万8千人。主力産業は農業でもち米の作付面積が全国一を誇っています。



7月23日、フットサルクラブ「K.S.C. Juntos」は、名寄市*2で遠征試合をしました。名寄市は道北に位置し、倶知安から車で約4時間半かかります。

今回の遠征はJuntosの当事者チーム、サポートスタッフチームを含め4チーム総当たりで試合をおこないました。

今回の初遠征のようすをJuntosのコーチ兼事務局長の藤澤さんにききました。



今回の遠征は当事者6人を含む総勢12人が朝6時に出発し、午後10時に帰ってくる強行スケジュールでしたが、みんな試合に集中していました。

フットサル活動を通して、彼らにとって生活の一部になっていると思います。フットサルをするためにはお金も必要ですし、自己管理もしなければならない。デイケアに通えてない人はまずデイケアに来られるように、就労支援事業所に通って工賃を得ること、そして自立と就労でよりフットサルをする環境が持てるようになると思うのです。

今後の活動については、今年度開催予定のJuntos主催のカップ戦（仮称「ともにカップ」）を開催すること、そして来年札幌で開かれる「北海道チャンピオンズカップ」に参加することを目標としています。それまでにユニフォームを用意したいです。



ユニフォームなどJuntosの活動をより活発にしていくためにも、みなさまのご協力が必要です。ただいまチームサポーターとスポンサー会員を募集しています。くわしくはともに事務室までご連絡ください。要項を送らせていただきます。

講演会・研修会活動 たね塾 名寄市へ出張講座

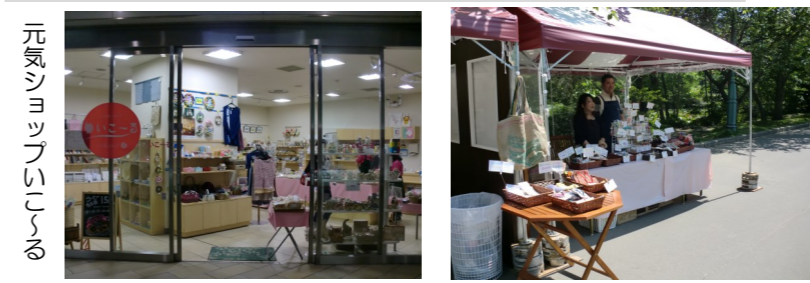


Juntos遠征と同じ日の7月23日、名寄市立総合病院にて「地域精神医療懇談会」と銘打った「たね塾」の出張講座をおこないました。

倶知安厚生病院の土田正一郎Dr.が講師となり、「総合病院精神科農村型の展開」と題した羊蹄山ろくの取り組みを紹介しました。参加者は倶知安町での取り組みを真剣に聞いていました。地域精神医療の大切さを改めて認識した会となりました。これからも継続していきたいと思っています。

障がい者就労支援事業所 ワークショップようてい 活動いろいろ振り返り7月～8月

7月8日 札幌販売委託先視察



元気ショップいこ〜る

北海道カフェ

製造部で元気ショップいこ〜ると前号で紹介したPCNETの「北海道カフェ」を視察してきました。視察したMさんは「私たちの商品がどう販売されているのかを学べ、また売れ筋商品を教わったことが良かった」と話していました。

7月16日 ニセコ倉庫邑で販売



当日の広告

ニセコ倉庫邑実行委員会主催でニセコ倉庫群*3にて開かれたイベントに製造部が出店。天気が良かったのでたくさんの方が来て活気あふれてました。私たちのブースも大きな商品を中心に売れ、売り上げは17,150円になりました。ありがとうございました。

収穫が本格化!



きぬさやえんどうの収穫

7月から8月にかけて、きぬさやえんどう、ミニトマト、きゅうり、ズッキーニなどを収穫してきました。暑い日が続きましたが、元気に作業をしています。これからいよいよじゃがいもの収穫が始まります。



8月2日に試し掘りした「くじや」

7月30日 海水浴&温泉



利用者4人が中心になって企画し、豊浦町海浜公園に利用者13人で行ってきました。時おり小雨が降るあいにくの天候でしたが、海で遊んだり、温泉に入って心も身体もすっきりしていました。今回のイベントを企画したKさんは、海で豪快なバタフライを披露。「泳ぐことが楽しかった。企画して良かったです」と話していました。

就職を目指すために～職場実習

7月21日～22日、ワークショップようてい利用者のEさんが札幌市の就労支援事業所に職業実習をしてきました。

コミュニケーションの訓練として「職場のすべての人と話をする」ことを目標にしたEさんでしたが、実際に話してみても言葉のキャッチボールをすることの難しさを感じたということです。会話の中で相手の話を聞き、それにそった返答をするということは仕事をする中で必要となってきます。その技術を得る苦労をこの実習の中で感じ取ることができたのでしょ。実習終了後Eさんは「自分がワークショップを利用して元気になったから、今度は私がかんばれるようになりたい」と抱負を語っていました。

